

地に残してきた戦友たちの墓参りをしたいと思いますが、体が思うようにならず、その思いが実現できずにあります。せめて地元の行事にだけは参加することにしております。

抑留記

岐阜県 千 邑 章

(旧姓 丹羽)

生年月日 大正十二(一九二三)年五月十三日

本 籍 岐阜県恵那郡武並村藤

軍 歴

昭和十九(一九四四)年三月二十日

二等兵 第一国境守備隊入隊

昭和二十年三月二十二日 上等兵

〃 九月九日

海林第一三三作業大隊に編入

抑留歴

昭和二十年十月上旬

海林よりグロデコウに移動

〃 十月中旬

グロデコウよりタイシエットに移動

〃 十月下旬

タイシエット九二ラーゲルから二七八ラーゲルの間を移動

抑留中は主として鉄道工事に従事した。第二シベリア鉄道の建設でした。この地区の犠牲者は枕木一本に日本人一人が死んだと言われている。何のためにこのような苦しみを受けたのか、私どもにはどうしても納得できません。

職 歴 農業

抑留記

岐阜県 各 務 松 茂

生年月日 大正十三(一九二四)年五月十四日